

2008

1

vol.115

千代川流域圏会議通信

千代川news



清流くん

あけまして
おめでとうございます



2008年を迎えた最初の千代川newsは、道上会長のメッセージからスタートです。

千代川流域圏会議は昨年で10周年を迎え、11月17日にはその記念シンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、千代川の過去を検証し、未来に向かってどのようなことが出来るのかパネリストの皆さんと議論しました。平成9年に河川法が改正され、従来の「治水」「利水」に加え「河川環境」が検討項目として追加されました。今回のシンポジウムでは特にその「河川環境」について意見を出し合いました。千代川については、昨年は大きな洪水や深刻な水不足がなかったため、特に「河川環境」に目がいっているのだと思います。

しかし近年では、異常気象による、全国の主要河川での水不足や増水などの自然災害が相次いでいます。

今後も温暖化で気温が上がり続けると、千代川でも頻繁に大きな被害が発生する可能性が出てきました。そういう被害を最小限に食い止めるため、今後も様々なシンポジウムを開催し、川に関する知識を養う場が必要だと改めて感じています。また、一般の方にも、毎年開催している千代川フェスティバルなどに参加していただき、少しでも川のことを知り、関心を持っていただくことが大切です。

千代川流域圏会議では、今年も「治水」「利水」「河川環境」全てにバランスよく配慮しながら、より充実した活動を行っていきたいと思っています。最後に千代川流域にお住まいの皆さんの健康とご多幸をお祈りして、新年の挨拶とさせていただきます。



千代川写真館

「第17回千代川写真コンクール」において、季節賞に選ばれた作品の中から、3点ご紹介します。

千代川写真コンクール展示会日程表

展示会場	展示期間
鳥取市立病院	平成20年 1月10日～平成20年 1月15日
国府町総合支所	平成20年 1月17日～平成20年 1月21日
用瀬町民会館	平成20年 1月24日～平成20年 1月28日
ギャラリー県庁	平成20年 1月30日～平成20年 2月 5日
河原町中央公民館	平成20年 2月 7日～平成20年 2月12日
中電ふれあいホール	平成20年 2月15日～平成20年 2月20日
智頭町保健・医療・福祉総合センターほのほ	平成20年 2月21日～平成20年 2月25日
佐治町中央公民館	平成20年 3月 1日～平成20年 3月 2日



季節賞「一瞬」尾崎基孝さん

【撮影にあたって】枝に積もった雪が、重さで雪崩になった瞬間を、幸いにもカメラに収めることができました。この降り積もった雪は、やがて春に、里の田畠を潤す水に。(撮影場所:鳥取市佐治町佐治川)



季節賞「白さぎ一休憩」清水雅彦さん

【撮影にあたって】夕暮れ前になると三々五々と寝ぐら近くに集合する。夕食をたっぷりと食べて、一休み?している。(撮影場所:八頭郡八東川)



季節賞

「冬の三連アーチ橋」
武安哲也さん

【撮影にあたって】かつての高度経済成長時の山陰から京阪神への大動脈R29。並行して流れる八東川に今でも貴重なアーチ橋が掛かっている。(撮影場所:八頭郡若桜町)

千代川流域圏会議10周年記念 シンポジウムを開催！



11月17日、県民ふれあい会館において、千代川流域圏会議10周年を記念して、シンポジウム「人と川との未来へ向けて」を開催しました。道上会長の挨拶で始まったこのシンポジウムでは、鹿野町ふるさとミュージカルによるミュージカル「鹿野には、かつぱ やまと

り くもの糸」の上演や、(株)西日本技術研究所 代表取締役 福留脩文氏による基調講演、そしてパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは、参加されたそれぞれの立場の方々から、千代川の未来に対しての貴重なご意見を頂きました。

当日のプログラム

●主催者挨拶

●ミュージカル

鹿野ふるさとミュージカル
「鹿野には、かつぱ やまとり くもの糸」

●基調講演

「千代川の河川環境と今後の可能性について」

(株)西日本技術研究所 代表取締役 福留脩文氏

●パネルディスカッション

コーディネーター

道上正規氏 千代川流域圏会議 会長

パネリスト

栗嶋道和氏 袋川をはぐくむ会 会長

安藤重敏氏 鳥取県立博物館 副館長

近藤明氏 城北高校ボランティア部 部長

福留脩文氏 (株)西日本技術研究所 代表取締役

美甘頼昭氏 元鳥取県土木部



基調講演



鹿野ふるさとミュージカル

水質事故が多発しています！

千代川水系において、油流出などの水質事故が多発しています。工場や工事現場だけでなく、ご家庭でも暖房器具に灯油を利用される場合などには、余った灯油の処理に気を付けて下さい。野外にうっかり捨ててしまい、それが地面に染み込んで川に流れ出るなど、些細なことから水質事故に発展することもあります。また、もし川に油が浮いているのを発見したら、すぐにご連絡下さい。

注意！



賛助会員募集中！

この清流を守る行動計画を実行する際に、多くの流域の皆様に千代川の清流について関心を持っていただくとともに、皆様による行動の参加がありますと、清流を守る行動をより充実させることができます。

つきましては、当流域圏会議では賛助会員を募集いたしておりますので、趣旨に賛同していただける方は、ご加入くださいますようお願い申し上げます。

千代川流域圏会議
会長 道上 正規

- 清流を守る行動計画
1. 清流保全宣言の制定
 2. 千代川の森づくり
 3. 水質の保全
 4. 住民参加の推進
 5. 活動の紹介

年会費		
賛助会員(個人)	1,000円	
(団体)	10,000円	
(一家族)	1,500円	

- ①会費は、清流を守る行動計画の実行のために使用します。
②会員となった方は、会員証を発行します。
流域の協賛施設で割引などの特典を受けることができます。
1年に1回、会計報告と会議の活動報告をお送りします。
③流域内の施設で割引などの特典を受けることができます。
【対象施設】若桜ゆはら温泉 ふれあいの湯・わかさ温水プール・さじアストロパーク・もちがせ流しひびの館
●申込用紙は圏域内にある郵便局に置いてあります。

かつぱっぱ通信

事務局だより

冬まっただ中です。寒い日が続きますが、皆さん家に閉じこもっていませんか?この寒い中、千代川には多くの渡り鳥たちがやってきています。この季節にしかやってこない渡り鳥を探しに、双眼鏡とカメラ片手に出かけてみてはいかがですか?また、千代川の雪景色も、毎年の写真コンテストで応募して下さる方が多く印象的なんですよ!冬の千代川にも注目してみてください!

(発行・編集)

千代川流域圏会議事務局

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地
国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課内
TEL 0857-22-8435 FAX 0857-29-1859

今までの千代川newsは、ホームページをご覧いただけます。 <http://www.tottori-mlit.go.jp/river/conference/>